

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	若宮区 区民交流の場再生事業
事業主体 (連絡先)	富士見町若宮区 諏訪郡富士見町富士見 8263 番地
事業区分	(5) 環境保全及び環境形成に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	1,659,640円 (うち支援金: 1,105,000円)

事業内容

富士見町若宮区はお年寄りのふれ合いの場として活用してきた『風月庵』の茅葺屋根の老朽化がひどく改修が必要となった。このため、茅葺職人をお願いし、区民総出による茅取と保管作業・有志による茅葺作業のお手伝いを区民の交流の場として実施。茅葺作業は3年計画とし、本年度は2年目の作業となった。

また、本年度は改修後の『風月庵』利用検討委員会を立ち上げ、改修後の利用計画等話し合いを実施する。

○茅葺作業・周辺整備：4月22日～12月25日

参加人員：延べ113名

○茅取・運搬保管作業：12月2日・9日

参加人員：延べ90名



【茅葺作業の様子】

【目標・ねらい】

- ① 区の景観保持と茅葺施設の保存
- ② 作業を通して、年齢を超えた区民の交流の場作り
- ③ 改修施設の新たな利用方法の検討の実施

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 支援金を活用して2年目の『風月庵』の茅葺屋根の改修を進める事が出来た。
- ② 年齢を超えた区民での作業となり、昼食を囲んで良い交流の場となった。
- ③ 小・中学生の自主的参加により、周辺の整備・茅運び等の作業も出来た。
- ④ 作業時の交流で、改修工事が終了した『風月庵』の今後の利用方法について検討が必要との意見があり、本年度新たに利用検討委員会立ち上げ会議を重ね利用方法も具体化してきた。

※自己評価【B】

【理由】

- ・茅葺施設の保存に着手できた。
- ・区民で作業をする事により年代を超えた交流の場となった。
- ・施設の利用方法については、新たな委員会で検討し方向付が出来たが実施は来年度よりとなる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

茅葺屋根の改修工事は、今年度は3年計画の2年目であり、来年度も計画通りの作業を進めていく事とする。

また、改修工事終了後の『風月庵』の利用方法についても、新たに利用検討委員会を設立し、改修委員会の思いである区の高齢者・子供たちが気軽に立ち寄り年代を超えた交流の場になるような利用方法の検討も行った。来年度は、提案された項目のうち出来る行事を実施して行く。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある